

ハテ日赤苦闘ヲ離ルテ来スノ事。
 黨ヲ創立スルコトヲ出来タコトヲ云フ事ハ、ハテ日赤苦闘ニ離
 テ、海發強黨ヲ併呑シ、雄ニ一旗ヲ許サシメ、固大眞實ノ好マ
 出シ、ハテニ全代ヲ舉ガテ闘ガテ来ス。コノ陣線ハ、固大眞實ニモ
 命ノ丑務イニテ全面ハ、時ニ、日本ノ海發強黨ニ對シ、海發
 強黨十二月ハ、海發強黨以來、黨中央委員會ハ、黨内海發強黨
 全體海發強黨ヲ海發強黨大衆組織トシ、
 黨員諸君！海發強黨内ノ海發強黨ヲ、海發強黨ノ海發強黨トシ、

海發強黨内ニ海發強黨トシ、海發強黨ノ海發強黨トシ、

一六三四・四・二〇

海發強黨内ニ海發強黨トシ、

海發強黨内ニ海發強黨トシ、海發強黨ノ海發強黨トシ、

海發強黨内ニ海發強黨トシ、

財團法人協同會大阪支所

コノ時突如吾々ハ△△××細胞會議ノ署名ニヨル「最近ノ一聯ノ
 テロルニ關聯シ「黨中央委員會」ノ指導ニ對スル吾々ノ態度ニ付聲
 明ス」ト云フ文書ヲ入手シタ。コレヲ一讀シテ吾々ハソノ内容ノ余
 リニ深刻デアリ、事態ノアマリニ重大デアルコトニ一時ハオドロキ
 疑ヒ茫然トサヘシタ。ガ直チニフタクレヨン全員會議ヲ召集スルコ
 トニヨツテ數日ニ亘ル討議ヲ繰リ返シ徹底的ニ檢討ヲ續ケタノデア
 ル、コノ討議ヲ通ジ、吾々ガコノ文書カラ受ケ取ツタ印象ハ何ヨリ
 モ先ヅ捏造サレタデマヤ分派策動デハナクテ純眞ナ愛黨ノ精神ト、
 挑發政策ノ裏ノ裏マデ見抜ク革命的推理ト挑發者打倒ノタメニハ
 「黨中央委員會」ニ對シテサヘ斯乎トシテ闘フ英雄的決意トデアツ
 タ。從來多少ナリトモ黨ノ活動ニ參加シタモノナラバ誰レモ言下ニ
 承認セザルヲ得ナイ様ナ事實ヤ批判者ニ數多ク遭遇シタ。特ニ吾々
 ガ從來不滿ヲ感ジツ、モ克服出來ナカッタ黨ノ指導ノ不充分サヤ、
 中央部内ニ挑發者ヲ潛入セシメタ責任ニ對スル黨自身ノ自己批判ノ